

令和5年度（第67回）岩手県教育研究発表会 開催要項

夢の実現に向けて自ら学び行動する岩手の子ども ～指導と評価の一体化で育成する確かな学力～

1 趣旨

岩手県の教育課題を解決するために、県内各学校・園及び教育関係機関における実践研究の成果を広く教育関係者に公開し、その理解と普及を図り、もって本県学校教育の質の向上に資する。

2 主催

岩手県教育委員会

3 実施機関

岩手県立総合教育センター

4 後援

岩手県小学校長会

岩手県中学校長会

岩手県高等学校長協会

岩手県特別支援学校連絡協議会

岩手県市町村教育委員会協議会

岩手県教育研究所連盟

岩手県小学校教育研究会

岩手県中学校教育研究会

岩手県高等学校教育研究会

岩手県私学協会

岩手県国公立幼稚園・こども園協議会

岩手県私立幼稚園・認定こども園連合会

岩手県社会福祉協議会・保育協議会

岩手大学

5 期日及び実施形態

(1) 期日

令和6年2月7日（水）分科会

令和6年2月8日（木）開会行事 講演 特設分科会 分科会

令和6年2月9日（金）分科会

(2) 実施形態

集合型（参加者が会場に集合して行う型）

ライブ型（参加者がYouTubeの同時配信を視聴する型）

オンデマンド型（参加者がYouTubeで随時視聴する型）

※上記3日間は集合型で実施。その様子をライブ型で配信。ライブ配信直後から令和6年3月7日（木）までオンデマンド視聴可能。

6 会場

令和6年2月7日（水）～2月9日（金）

岩手県立総合教育センター

岩手県立生涯学習推進センター

※「特別の教科 道徳」のみ

花巻温泉「ホテル花巻」

岩手県立総合教育センター 〒025-0395 岩手県花巻市北湯口第2地割82番1

岩手県立生涯学習推進センター 〒025-0395 岩手県花巻市北湯口第2地割82番13

※総合教育センターと生涯学習推進センターは同じ敷地内にあります

7 内容

(1) 2月7日(水)分科会

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 01 国語 | 02 社会／地理歴史・公民 |
| 08 体育／保健体育 | 09 外国語活動／外国語 |
| 10 幼児教育／幼小接続 | 11 カリキュラム |
| 12 特別活動 | 16 いわたの復興教育「いきる・かかわる・そなえる」 |

(2) 2月8日(木)開会行事・講演・特設分科会・分科会

ア 開会行事 挨拶 岩手県教育委員会 教育長 佐藤 一男

イ 講演

〔演題〕 主体的・対話的で深い学びを実現する教師エージェンシー

〔講師〕 国立教育政策研究所 研究企画開発部教育研究情報推進室 総括研究官 千々布 敏弥 氏

〔千々布先生の御経歴〕

国立教育政策研究所研究企画開発部教育研究情報推進室総括研究官。1990年文部省(当時)入省。その後、私立大学教員を経て、1998年から国立教育研究所(現・国立教育政策研究所)の研究官として、複数の都道府県・市町村の学力向上施策の相談に応じている。2000年、内閣内政審議室教育改革国民会議担当室併任。2003年、米国ウィスコンシン州立大学へ在外研究。2013年、カザフスタン・ナザルバイエフ・インテレクチュアル・スクールにて授業研究アドバイザー。学校評価の推進に関する調査研究協力者会議をはじめ多数の文部科学省関係委員を歴任。

ウ 特設分科会及び分科会

- | | |
|---------------|-------------|
| 特設分科会1 学力向上 | 特設分科会2 人権教育 |
| 特設分科会3 教育の情報化 | 13 学校マネジメント |

(3) 2月9日(金)分科会

- | | |
|-------------|-------------|
| 03 算数／数学 | 04 理科 |
| 05 音楽 | 06 図画工作／美術 |
| 07 家庭／技術・家庭 | 14 教育相談 |
| 15 特別支援教育 | 17 特別の教科 道徳 |

※下記分科会は、集合型みの開催とし、ライブ型及びオンデマンド型の配信は行いませんのでご注意ください。

14 教育相談 15 特別支援教育 17 特別の教科 道徳

(4) 2月7日(水)～2月9日(金)企画展

開催方法は()内のとおりです。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 学校紹介写真展(集合型・Webページ掲載) | 02 学生科学賞入賞作品展・理科教材展(集合型) |
| 03 教材展〔特別支援教育〕(オンデマンド型) | 04 学校公開資料展(Webページ掲載) |
| 05 教職大学院展(オンデマンド型) | |

8 参加対象者

岩手県内、県外の学校関係者

※2月7日(水)、2月8日(木)、2月9日(金)～3月7日(木)全てに共通

9 申込方法及び申込期間等

(1) 申込方法

集合型の参加を希望する方は、岩手県立総合教育センターWeb ページ内「教育研究発表会」のページから申込をお願いします。申込が完了すると、すぐに自動返信メールが届きます。届かない場合は、登録アドレスを確認し、再度申込をお願いします。

<https://www1.iwate-ed.jp/>

岩手県立総合教育センター

検索

※ライブ型、オンデマンド型の参加について

- ・岩手県内すべての学校・園・教育関係機関には、ライブ型、オンデマンド型の視聴方法を別途通知するので申込不要。
- ・岩手県外からライブ型、オンデマンド型の視聴を希望する方は、上記集合型の参加申込フォームから手続きをお願いします。

(2) 申込期間

【来賓・招待者】 令和5年12月6日（水）9時～令和5年12月15日（金）16時

【一般参加者】 令和5年12月18日（月）9時～令和6年1月17日（水）16時

(3) 集合型の参加を希望する方の注意事項

感染症対策として、会場には定員を設定しております。会場に入る方は申込順とし、定員を上回った場合は、ライブ型及びオンデマンド型での参加となりますのでご了承ください。

(4) 連絡メール

集合型の参加申込をした方には、令和6年1月17日（水）以降に、岩手県立総合教育センターからメールを送信し、「集合型で参加」又は「定員に達したためライブ型・オンデマンド型で参加」のいずれかの結果をお知らせします。

1月下旬になってもメールが届かない場合は、岩手県教育研究発表会事務局（岩手県立総合教育センター企画担当 0198-27-2833）まで御連絡ください。

10 参加者専用サイト

参加者専用サイトには、以下の情報を掲載します。

(1) 発表資料データ

全ての参加者は、事前に参加者専用サイトから発表資料データをダウンロードの上、御準備ください。集合型で参加する方についても、発表資料の配付は行いません。

発表資料データは、令和6年1月19日（金）までに掲載します。

(2) ライブ型参加のためのリンク集

ライブ型で参加する方は、参加者専用ページ内に掲載するリンクから御参加ください。YouTubeを使って配信します。なお、Google フォームを活用し、視聴しながら質問することも可能です。

(3) オンデマンド型視聴のためのリンク集

2月7日～9日に実施する講演及び分科会等の映像を YouTube ライブ配信開始直後から視聴することができます。

2月7日（水）～3月7日（木）の期間内に御視聴ください。

11 その他

(1) 集合型に参加する方は、各自検温を行い、発熱等の体調の変化がないことを確認の上、お越しください。

(2) 弁当の販売は行いません。必要に応じて、各自御準備ください。

【確定】令和6年1月25日

- (3) 朝は混み合いますので、余裕をもった移動をお願いします。なお、駐車場内での事故等に関しては、一切の責任を負いませんので御了承ください。
- (4) 2月9日（金）に実施する「特別の教科 道徳」分科会は、花巻温泉「ホテル花巻」で行います。花巻温泉と総合教育センター間を繋ぐシャトルバスの運行はありませんので御注意ください。
- (5) 総合教育センター、生涯学習推進センターの敷地内は全面禁煙です。

日程及び会場

期日	会場				
	生涯学習推進センター セミナーホール	総合教育センター 大会議室	総合教育センター 第1研修室	総合教育センター 第2情報研修室	花巻温泉 ホテル花巻 胡四王の間
2月7日 (水)	09 外国語活動 ／外国語 9:00～12:15	11 カリキュラム 9:00～11:30	10 幼児教育 ／幼小接続 9:00～12:15	08 体育／保健体育 9:00～12:10	
	16 いわたの復興教育 「いきる・かかわる・ そなえる」 13:30～16:45	01 国語 13:30～16:45	02 社会／地理歴史・ 公民 13:30～16:00	12 特別活動 13:30～16:10	
2月8日 (木)	開会行事・講演 9:10～11:30				
	特設1 学力向上 13:00～16:45	特設3 教育の情報化 13:00～16:45	特設2 人権教育 13:00～16:45	13 学校マネジメント 13:30～14:45	
2月9日 (金)	03 算数／数学 9:00～12:20	15 特別支援教育 9:00～12:15	04 理科 9:00～12:15	05 音楽 9:00～12:10	
	03 算数／数学 13:30～16:25	14 教育相談 13:30～16:35	06 図画工作／美術 13:30～16:40	07 家庭／技術・家庭 13:30～16:20	17 特別の教科 道徳 (学校教育室主催 「道徳シンポジウム」) 13:30～16:45

<各会場での受付開始時刻>

分科会等開始時刻の30分前から受付を開始します。

<ライブ型、オンデマンド型配信視聴会場>

総合教育センター、生涯学習推進センターでは、分科会等のライブ型配信、オンデマンド型配信を自由に視聴できる会場を設置します。集合型で参加した分科会が終了した後や、休憩時間等にぜひご利用ください。

集合型の会場	生涯学習推進センター	総合教育センター		
	セミナーホール	大会議室	第1研修室	第2情報研修室
ライブ型配信 視聴会場	第1・2研修室	第1情報 処理実習室	第2情報 処理実習室	第3情報研修室
オンデマンド型配信 視聴会場	総合教育センター 第3情報処理実習室			

- ・ライブ型配信視聴会場では、スクリーンにライブ型配信を投影し、他の会場で行われている分科会をリアルタイムで視聴することができます。
- ・オンデマンド型配信視聴会場では、PCとヘッドセットを使用し、オンデマンド型配信を自由に視聴することができます。

発表主題・発表者・講師・助言者等

1 分科会 2月7日(水)【午前】

外国語活動/外国語 9:00~12:15

〔会場〕生涯学習推進センター 1階 セミナーホール

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	複数領域を結び付けた言語活動による英語教育の質の向上について～令和5年度雲南省教育交流推進事業の成果を踏まえた授業改善～		一関第一高等学校附属中学校	教諭	齋藤 圭太
			葛巻高等学校	教諭	抱石 鉄也
			岩手県教育委員会事務局	指導主事	坂本 秀晴
2	自ら考え、表現できる生徒の育成～言語活動を生かした「わかる、できる授業づくり」を通して～	北上市教育委員会	北上市立北上中学校	教諭	三浦 亜紀江
3	育てたい生徒像を意識した授業づくり～英語が苦手で不安な生徒が達成感を持つことができる指導の工夫～	高等学校教育研究会	宮古水産高等学校	教諭	熊谷 俊哉

講評・講演

内容	所属	職	氏名
これからの時代に求められる英語教育	朝日大学	教授	亀谷 みゆき

カリキュラム 9:00~11:30

〔会場〕総合教育センター 管理棟4階 大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	学ぶ意欲に火をつける授業～学習前後の変容を自覚するための単元構想の工夫～	八幡平市教育委員会	八幡平市立松尾中学校	教諭	渡邊 啓将
2	自らの考えをもち、進んで表現する子どもの育成～生活科・総合的な学習の時間における対話の工夫を通して～	葛巻町教育委員会	葛巻町立江刈小学校	教諭	田澤 祐樹
3	新設教科「地域創造学」を中核とした教育課程等の開発による社会的実践力の育成	住田町教育委員会	住田町立有住小学校 住田町立有住中学校	教諭 教諭	菅野 雄太郎 伊東 昭信

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	首席指導主事兼義務教育課長	武藤 美由紀

幼児教育/幼小接続 9:00~12:15

〔会場〕総合教育センター 管理棟1階 第1研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	「学びに向かう力」を育む幼小接続～小学校とつながる体制づくりを通して～	国公立幼稚園・こども園協議会	一関市立摺沢幼稚園	教諭	新沼 由希子
2	釜石市における円滑な幼保小接続の充実について		釜石市教育委員会	主任指導主事	吉田 亜矢子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	瀬谷 圭太

体育/保健体育 9:00~12:10

〔会場〕総合教育センター 技術・情報教育棟1階 第2情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	令和5年度「60（ロクマル）プラスプロジェクト」推進事業における優良実践校の実践について		花巻市立笹間第一小学校	養護教諭	平賀 志麻
2	中学校地区別授業改善研修（体づくり運動）の事例発表		矢巾町立矢巾北中学校	教諭	昆 駿
			盛岡市立北厨川小学校	教諭	高橋 敦子
			盛岡市立城西中学校	教諭	小畑 修也
			盛岡市立見前南中学校	教諭	高橋 聡子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	生駒 大輔
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	松村 毅

2 分科会 2月7日（水）【午後】

いわての復興教育「いきる・かかわる・そなえる」 13:30~16:45

〔会場〕生涯学習推進センター 1階 セミナーホール

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	ふるさとの未来を担う『人づくり』の展開ー「自分から」かかわり、学びを深める授業づくりを通してー	宮古市教育委員会 宮古市教育研究所	宮古市立宮古小学校	教諭	三田地 知子
2	自ら考え、主体的に判断し、表現できる生徒の育成ーカリキュラム・マネジメントを生かした復興教育の推進を通してー	一関市教育委員会	一関市立千厩中学校	教諭	立花 健祐
3	「いわて復興教育」の再考ー人材育成及び防災の『警鐘・継承』をめざしてー	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	小野 靖子
4	いわての復興教育推進事業における本校の取組		宮古商工高等学校	教諭	立川目 佳之
5	小学部の復興教育の取り組みー震災学習列車活用スクールの実践をとおしてー		釜石祥雲支援学校	教諭	紺野 葉子

対談

内容	所属	職	氏名
学校と地域をつなぐ「いわての復興教育」の可能性 (仮)	文部科学省総合教育政策局	安全教育調査官	木下 史子
	岩手県立図書館	館長	森本 晋也

国語 13:30～16:45

〔会場〕総合教育センター 管理棟4階 大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	高等学校「言語文化」古典における生徒が自分の考えを形成する授業に関する研究－複数のテキストを読み比べ、比較して論じる言語活動を通して－	総合教育センター	総合教育センター (盛岡第一高等学校)	長期研修生	菅原 将成
2	学習内容（国語科固有の資質・能力）をよりよく獲得し、活用できる子供の育成－「学びを推進する力」を意識した授業づくりを通して－	盛岡市教育委員会	盛岡市立城南小学校	教諭	上森 奈々子
3	主体的に学習に取り組む児童の育成－対話的活動を効果的に取り入れた国語科の授業づくりを通して－	一関市教育委員会	一関市立巖美小学校	教諭	佐藤 裕子
4	小学校国語科における対話による思考の再構築に関する研究	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	渡邊 圭美

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	指導主事	太田 和成
岩手県教育委員会事務局	指導主事	前川 啓太郎

社会/地理歴史・公民 13:30～16:00

〔会場〕総合教育センター 管理棟1階 第1研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	主体的に学び、自分の考えを表現できる児童の育成－社会科の導入と表現活動の工夫を通して－	遠野市教育委員会	遠野市立達曾部小学校	教諭	小田嶋 利香
2	自分の考えをもち、深め、伝え合う子どもの育成－社会科における NIE の実践を通して－	二戸市教育委員会	二戸市立金田一小学校	教諭	大日向 千尋
3	I C Tを用いた生徒の表現活動の活性化	高等学校教育研究会	盛岡工業高等学校	教諭	藤島 輝

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	七木田 俊
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	菊地 健

特別活動 13:30～16:10

〔会場〕総合教育センター 技術・情報教育棟1階 第2情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	互いに認め合い、よりよい学級生活を築こうとする児童の育成～よりよい合意形成・意思決定に向かう話し合い活動の工夫～	一関市教育委員会	一関市立南小学校	教諭	熊谷 佳子
2	主体的に活動しようとする子どもの育成～多様な人々とかかわり、つながる活動を通して～	宮古市教育委員会 宮古市教育研究所	宮古市立花輪小学校	教諭	伊藤 智美

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	指導主事	千葉 哲朗

3 開会行事・講演 2月8日(木) 9:10~11:30 【午前】

〔会場〕生涯学習推進センター 1階 セミナーホール

(1) 開会行事 9:10~9:20

挨拶 岩手県教育委員会 教育長 佐藤 一男

(2) 講演 9:30~11:30

	内容	所属	職	氏名
1	主体的・対話的で深い学びを実現する教師エージェンシー	国立教育政策研究所	総括研究官	千々布 敏弥

4 特設分科会 2月8日(木) 【午後】

特設分科会1 学力向上 13:00~16:45

〔会場〕生涯学習推進センター 1階 セミナーホール

	内容	所属	職	氏名
1	〔中高連携リーダー教員実践発表〕 中高連携を視点とした授業実践から	一関第一高等学校附属中学校	教諭	兼平 昂
2	〔中高連携リーダー教員実践発表〕 中高連携を視点とした授業実践から	一関第二高等学校	教諭	手塚 ちひろ
3	〔検証改善サイクルモデル校実践発表〕 確かな学力育成プランの活用と学校全体で取り組む検証改善サイクルの推進から	遠野市立遠野北小学校	教諭	菅田 真智子
4	〔検証改善サイクルモデル校実践発表〕 みんなで創る野田小スター大作戦～教育目標策定からその具現化の取組～	野田村立野田小学校	校長	佐藤 隆司
5	検証改善サイクルモデル校パネルディスカッション 組織的取組を推進するための経営・運営について	遠野市立遠野北小学校	校長 教諭	浅沼 寿典 菅田 真知子
		野田村立野田小学校	校長 教諭	佐藤 隆司 山根 愛彦
		中部教育事務所	主任指導主事	高橋 徹
		県北教育事務所	主任指導主事	八ツ役 真司
		岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	佃 智之

趣旨説明・検証改善サイクルモデル校事業のガイダンス・助言者等

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	鳩岡 史朗
岩手県教育委員会事務局	指導主事	伊藤 茂樹
岩手県教育委員会事務局	指導主事	石村 隆彦
岩手県教育委員会事務局	指導主事	今村 鉄兵

特設分科会2 人権教育 13:00~16:45

〔会場〕総合教育センター 管理棟1階 第1研修室

	内容	所属	職	氏名
1	人権が尊重される「参加型・協力型・体験型」の教育活動の展開～心のユニバーサルデザインと人権感覚の育成の工夫～	花巻市立花巻北中学校	校長	佐藤 敦士

趣旨説明

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	七木田 俊

講評・講演

内容	所属	職	氏名
「一人ひとりを大切に」を実現するために～人権教育推進の土台を考える～	南部富士法律事務所	弁護士	畠山 将樹

講演

内容	所属	職	氏名
子ども一人ひとりの可能性を広げるために～アンコンシャスバイアスに気付く～ ※集合型のみ、ライブ型、オンデマンド型の配信はありません。	一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 株式会社モリヤコンサルティング	代表理事 代表取締役	守屋 智敬

特設分科会3 教育の情報化 13:00～16:45

〔会場〕総合教育センター 管理棟4階 大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	小学校外国語教育における主体的・対話的で深い学びの充実～ICT機器等を活用した効果的な指導に関する実証事業を通して～		金ケ崎町教育委員会	主任指導主事	石亀 典子
2	小学校社会科における1人1台端末を活用した事前学習の教育効果	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	芦澤 信吾
3	日常的なICT活用に向けて～リーディングDXスクール事業の取組から～		紫波町立西の杜小学校	校長	佐藤 謙司
			紫波町立紫波第三中学校	校長	角谷 隆章
			紫波町教育委員会	指導主事	小林 龍

趣旨説明

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	柳原 和歌子

行政説明

内容	所属	職	氏名
岩手県クラウド版統合型校務支援システムについて	岩手県教育委員会事務局	指導主事	三浦 伸也

講評・講演

内容	所属	職	氏名
「教育の情報化」の充実を図るために	札幌国際大学	教授	岩崎 有朋

5 分科会 2月8日(木) 【午後】

学校マネジメント 13:30～14:45

〔会場〕総合教育センター 技術・情報教育棟1階 第2情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	地域と学校の連携・協働の取組についての一考察ー地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員等の役割に着目してー	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	高橋 真弓
2	高等学校における学年の組織力向上の在り方ー学年主任の役割と組織力を高める具体的手当てー	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	円井 哲志

6 分科会 2月9日(金)【午前】【午後】

算数/数学 9:00~12:20 13:30~16:25

【会場】生涯学習推進センター 1階 セミナーホール
9:00~12:20

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	ハッシュタグとリフレクションシートの活用	高等学校教育研究会	宮古水産高等学校	教諭	中村 薫
2	主体的な学びに向かう児童の育成～算数科における「考える」「表現する」活動を通して～	花巻市教育委員会	花巻市立南城小学校	教諭	高橋 明菜
3	数学的な見方・考え方を働かせ、主体的に学習に取り組む児童の育成～算数科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の視点に着目した授業づくりを通して～	北上市教育委員会	北上市立飯豊小学校	教諭	黒淵 公子
4	自ら課題を見つけ、学び、考え続ける児童の育成～自らの学びを実感する算数科の授業づくりを通して～	久慈市教育委員会	久慈市立長内小学校	教諭	三輪 健也

13:30~16:25

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
5	主体的に考え、表現し、学び合う子ども～「対話」を大切にしたい授業づくりのあり方(算数科)～	八幡平市教育委員会	八幡平市大更小学校	指導教諭 教諭	千田 美恵子 倉内 隆宗
6	主体的に学ぶ子どもの育成～数学的な表現を用いて伝え合うことを通して～	八幡平市教育委員会	八幡平市寺田小学校	教諭	柳沢 知美
7	学ぶ楽しさを感じる子どもの育成～「考える・分かる・できる」算数の授業を通して～	花巻市教育委員会	花巻市立新堀小学校	教諭	三浦 逸子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	佐藤 宏行
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	佃 智之
岩手県教育委員会事務局	指導主事	川原 敦士
岩手県教育委員会事務局	指導主事	今村 鉄兵

7 分科会 2月9日(金)【午前】

特別支援教育 9:00~12:15

【会場】総合教育センター 管理棟4階 大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	特別支援学校における障がい種に応じた教員の専門性の向上と指導の充実に関する研究－自立活動指導資料(病弱)の作成を通して－	総合教育センター	総合教育センター (盛岡青松支援学校)	長期研修生	坂倉 智子
2	聴覚障害児童生徒における自尊感情、ソーシャルサポート認知、安全統制感の関連－生きる力を育む自立活動のために－	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	馬場 識子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	竹田 友一郎

講演

内容	所属	職	氏名
病弱である児童生徒への支援と自立活動の指導について	国立特別支援教育総合研究所	主任研究員	土屋 忠之

理科 9:00~12:15

〔会場〕総合教育センター 管理棟1階 第1研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	「思考をつなぐ軸」をもとに理科の見方・考え方を働かせる指導の在り方	岩手大学	岩手大学教育学部附属小学校	教諭	小野 綾香
2	問題を科学的に探究する児童生徒の育成～主体的・対話的で深い学びがある理科授業の実践を通して～	久慈市教育委員会	久慈市立長内中学校	教諭	菅原 一貴
3	主体的に学びに向かう生徒の育成～考えを伝え、意見を聞く対話的活動の充実を通して～	洋野町教育委員会	洋野町立種市中学校	教諭	平賀 ユカ子
4	I C Tを活用した生徒の主体性を育む授業の取り組み—Teams等の活用を中心として—	高等学校教育研究会	盛岡第四高等学校	教諭	佐々木 偉彦
5	児童が自然の事物・現象についての問題を科学的に解決する授業の在り方に関する研究—問題解決の活動の充実を通して—	総合教育センター	総合教育センター	研修指導主事	田口 一茂

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	砂沢 剛
岩手県教育委員会事務局	指導主事	千葉 哲朗

音楽 9:00~12:10

〔会場〕総合教育センター 技術・情報教育棟1階 第2情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	ゆたかな感性を働かせる子供の育成～音や音楽に浸り、呼応する子供の育成を通して～	岩手大学	岩手大学教育学部附属小学校	教諭	白築 了太郎
2	自分の考えを広げ深める「対話的な学び」の実現を目指して～音楽づくり分野における「思考力、判断力、表現力等」の育成に係る「指導と評価の一体化」の実践から～	奥州市教育委員会	奥州市立水沢小学校	教諭	岩淵 真規子
3	主体的に学ぶ生徒の育成～創作分野における指導事項と共通事項の「明確化」、「焦点化」、「具体化」とICT活用を通して～	奥州市教育委員会	奥州市立胆沢中学校	教諭	渡辺 絃子
4	知識を技能に生かすためにはどのような授業づくりが必要なのか～「聞く意識」よりも「考える意識」の育成を目指して～	高等学校教育研究会	高田高等学校	教諭	山本 修平

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	柳原 和歌子
奥州市教育委員会事務局	主任指導主事	菊池 和裕
総合教育センター	主任研修指導主事	赤坂 裕子

8 分科会 2月9日(金)【午後】

教育相談 13:30~16:40

〔会場〕総合教育センター 管理棟4階 大会議室

	内容	所属	職	氏名
1	実践発表	「養成コース」長期研修生による実践発表		
		総合教育センター (雫石町立西山小学校)	長期研修生	三浦 てるみ
		総合教育センター (盛岡市立見前中学校)	長期研修生	藤原 美奈子
		総合教育センター (軽米高等学校)	長期研修生	小坂 縁
		総合教育センター (一関清明支援学校)	長期研修生	伊藤 起子
2	実践報告	「養成コース」修了生による実践報告		
		大船渡市立赤崎小学校	教諭	上部 聡子
		盛岡市立見前南中学校	教諭	佐藤 和博
		盛岡商業高等学校	教諭	工藤 里花
		盛岡となん支援学校	教諭	小松 武司

講演

内容	所属	職	氏名
生徒指導提要の改訂と不登校支援	大阪教育大学	教授	瀧野 揚三

図画工作/美術 13:30~16:40

〔会場〕総合教育センター 管理棟1階 第1研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	他者とのつながり、つくりだす喜びを実感する図画工作科の学び	岩手大学	岩手大学教育学部附属小学校	教諭	今野 瑤子
2	美術授業における取り組み	高等学校教育研究会	平舘高等学校	教諭	高橋 茉由

協議

	内容	所属	職	氏名
	美術館を活用した鑑賞教育の充実のために何ができるか	岩手県立美術館	学芸調査員	佐々木 倫生

助言者

	所属	職	氏名
	大槌町教育委員会事務局	主任指導主事	佐藤 利江子
	二戸市教育委員会事務局	指導主事	足立 佳美
	岩手県立美術館	学芸調査員	佐々木 倫生

家庭/技術・家庭 13:30~16:20

〔会場〕総合教育センター 技術・情報教育棟1階 第2情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	小学校家庭科における消費者の充実に関する研究－学習と日常生活を結び付ける指導計画の作成を通して－	総合教育センター	総合教育センター	研修指導主事	中村 さやか
2	経済生活におけるよりよい生活を自己表現する力を育む指導の工夫－株式会社銘柄を選択させるシミュレーションを通して－	高等学校教育研究会	黒沢尻北高等学校	教諭	三浦 由香
3	3DCADを用いた”材料と加工の技術”における設計の再検討の効果	岩手大学	岩手大学教職大学院	現職院生	鈴木 直樹

助言者

	所属	職	氏名
	岩手県教育委員会事務局	指導主事	千葉 智恵
	八幡平市教育委員会事務局	指導主事	八重樫 英広

特別の教科 道徳 13:30~16:45

〔会場〕花巻温泉「ホテル花巻」 1階 胡四王の間

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	夢や希望を持ち、ふるさと田老の発展に貢献する人づくり 復興教育の推進は田老一中の使命～「学び、伝え、活かす」取組を発展させながら～	宮古市教育委員会 宮古市教育研究所	宮古市立田老第一中学校	教諭 教諭	山崎 隆士 平谷 皆美
2	自分の考えを表現し、深める子どもの育成 道徳の教科におけるICT活用による授業の工夫を通して	大船渡市教育委員会	大船渡市立越喜来小学校	教諭	小林 将

助言・講演

内容	所属	職	氏名
学習指導要領の趣旨を踏まえた道徳教育の在り方（仮）	國學院大學	教授	澤田 浩一

シンポジウム

内容	所属	職	氏名
これからの道徳教育の推進について	國學院大學	教授	澤田 浩一
	盛岡市立飯岡中学校	校長	佐々木 秀一
	宮古市立田老第一中学校	教諭	山崎 隆士
	県南教育事務所	指導主事	川村 晃博
	岩手県教育委員会学校教育室	指導主事	太田 和成

5 企画展

(1) 学校紹介写真展

〔内容〕 児童生徒の学校生活の様子や校舎等の紹介

〔場所〕 岩手県立総合教育センター 管理棟1階 廊下壁面及び教育研究発表会 Web ページ

〔紹介校〕 一関市立花泉小学校

(2) 理科教材展

〔内容〕 理科教材の体験と展示

〔場所〕 岩手県立総合教育センター 管理棟3階 生物研修室

〔展示教材〕 ペットボトルカッター、導電性チェッカー、プログラミング教材を用いたものづくりに関する教材

(3) 学生科学賞入賞作品展

〔内容〕 令和5年度第67回日本学生科学賞岩手県審査会入賞作品の紹介

〔場所〕 岩手県立総合教育センター 管理棟3階 生物研修室

〔紹介校〕

学校名	テーマ
岩手大学教育学部附属中学校	コロニー移動と社会性
一関第一高等学校	デンプンを用いた高吸水性ポリマー
水沢高等学校	泡立ちの良い石鹸を作ろう！

(4) 教材展〔特別支援教育〕

〔内容〕 特別支援教育における教材・教具の紹介

〔場所〕 教育研究発表会 Web ページ

所属	職	氏名	教材・教具名
盛岡聴覚支援学校	教諭	小田嶋 菜花	練習用硬貨、お支払いトレイ、買い物すごろく
盛岡聴覚支援学校	教諭	刈屋 知子	ことばじてん
盛岡となん支援学校	教諭	五安城 泰宏	算数のカギ
盛岡峰南高等支援学校	教諭	熊谷 一葉	野菜運搬かご

盛岡峰南高等支援学校	教諭	村里 明香	ふせんお助けセット
盛岡みたけ支援学校	教諭	釜石 琉衣	一人で完璧ボックス
盛岡みたけ支援学校	教諭	工藤 萌生	献立ボード/鉛筆クリップ
盛岡ひがし支援学校	教諭	武田 夏海	ミニフレキハードル、歩幅マット
盛岡ひがし支援学校	教諭	津島 佐成斗	色つきモルック (ユニバーサルデザインモルック)
花巻清風支援学校	教諭	城内 佳奈江	くだものマッチング
花巻清風支援学校	教諭	田高 好樹	こくすうシート
前沢明峰支援学校	教諭	熊谷 晟和	僕のマッチング辞典
前沢明峰支援学校	教諭	高橋 美月	パッチンでマッチング
一関清明支援学校	教諭	遠藤 晏	ひらがなマッチング
一関清明支援学校	教諭	舘下 智子	提示順自由自在！キラキラ型はめ
気仙光陵支援学校	教諭	栢野 智里	コロコロポン！
気仙光陵支援学校	教諭	新坂 美穂	色いろ型はめ
釜石祥雲支援学校	教諭	久保 美紀	実線！重ねる刺し子キット (さいころくずし ver.)
釜石祥雲支援学校	教諭	千田 一輝	水平器付 紙すき枠
宮古恵風支援学校	教諭	津川 淳平	コミュニケーションボード
宮古恵風支援学校	教諭	宮澤 夢歩	Dパネル
久慈拓陽支援学校	教諭	佐々木 忍	すのこ下穴付け機
久慈拓陽支援学校	教諭	西 亮馨	書き終わりがわかりやすい平仮名ボード

(5) 学校公開資料展

〔内容〕 研究の内容や成果等に関する紀要やリーフレット等

〔場所〕 教育研究発表会 Web ページ

〔紹介校〕

紫波西学園	花巻市立新堀小学校	釜石市立釜石小学校
紫波町立西の杜小学校	西和賀町立湯田中学校	宮古市立花輪小学校
紫波町立紫波第三中学校	北上市立北上中学校	宮古市立第一中学校
岩手町立一方井中学校	一関市立南小学校	久慈市立長内小学校
葛巻町立江刈小学校	一関市立巖美小学校	洋野町立種市中学校
八幡平市立松尾中学校	一関市立千厩中学校	岩手大学教育学部附属特別支援学校

(6) 教職大学院展

〔内容〕 動画による研究発表 (オンデマンド型)

〔場所〕 教育研究発表会 Web ページ

〔発表者〕

氏名	発表(研究)主題
小林 美奈子	知的障害のある児童を対象とした認知特性に着目した支援の効果－支援の構想過程の提案－
高橋 瑞輝	教科教育の専門性と特別支援教育を融合した授業づくり研究～算数におけるユニバーサルデザイン授業づくりの有効性～
登坂 皐月	ネット型連携タイプにおける意思決定の難易度に応じた教材配列の検討
関 要	中学校技術科における機械学習を題材とした教材開発と実践
志和 孝洋	学年に応じた異なる内容を含む複式学級の教材開発－極小規模校を想定したゴール型の実践－

【確定】令和6年1月25日

6 問合せ先

岩手県立総合教育センター 企画担当 0198-27-2833 kikaku@center.iwate-ed.jp